

第 20 回 軽米町 議会 臨時会

令和 8 年 1 月 19 日 (月)

午前 10 時 00 分 開 会

議 事 日 程

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案第 1 号 令和 7 年度 軽米町 一般会計補正予算 (第 7 号)

○出席議員（12名）

1番	田中祐典君	2番	甲斐鉦康君
3番	上山誠君	4番	西舘徳松君
5番	江刺家静子君	6番	中村正志君
7番	田村せつ君	8番	茶屋隆君
9番	大村税君	10番	細谷地多門君
11番	本田秀一君	12番	松浦満雄君

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

町	長	山本賢一君
副町	長	江刺家雅弘君
総務課	長	日山一則君
政策推進課	長	野中孝博君
政策推進課	主幹	鶴飼義信君
町民生活課	長	輪達ひろか君
健康福祉課	長	竹澤泰司君
健康福祉課	主幹	日向安子君
産業振興課	長	輪達隆志君
地域整備課	長	神久保恵蔵君

○職務のため議場に参加した事務局職員の職氏名

議会事務局	長	関向孝行君
議会事務局	主任	竹林亜里君
議会事務局	主事補	向屋敷莓君

◎開会及び開議の宣告

○議長（松浦満雄君） おはようございます。ただいまから第20回軽米町議会臨時会を開会します。

ただいまの出席議員は定足数に達しておりますので、会議は成立しました。

これから本日の会議を開きます。

（午前10時00分）

◎諸般の報告

○議長（松浦満雄君） 本日の議事日程は、あらかじめ配布したとおりであります。

日程に入るに先立ち、諸般の報告をいたします。

本日付で町長から議案1件の提出がありました。いずれも配布してございますので、朗読は省略いたします。

1月16日午前10時から議会運営委員会が開かれ、協議した結果、本臨時会の会期は本日1日間とし、議案1件については、特別委員会を設置し、これに付託して審査することで協議が調った旨、議会運営委員長から報告がありました。

以上で諸般の報告を終わります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（松浦満雄君） これより本日の議事日程に入ります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第119条の規定によって、議長において8番、茶屋隆君、9番、大村税君の両名を指名します。

◎会期の決定

○議長（松浦満雄君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、議会運営委員長の報告のとおり、本日1日間にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議長（松浦満雄君） 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間に決定しました。

◎議案第1号の上程、説明、委員会付託

○議長（松浦満雄君） 日程第3、議案第1号 令和7年度軽米町一般会計補正予算（第7号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

総務課長、日山一則君。

〔総務課長 日山一則君登壇〕

○総務課長（日山一則君） 議案第1号 令和7年度軽米町一般会計補正予算（第7号）の提案理由についてご説明申し上げます。

予算書のほうを御覧いただきたいと思います。歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億5,962万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ77億8,783万1,000円とするものでございます。

補正予算の主な内容について申し上げます。1点目は、令和7年12月16日に成立した国の補正予算に計上されました物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について、町には1億5,119万3,000円を限度とする配分となりました。これを受け、町が実施する物価高騰対策支援事業について、総額1億5,240万4,000円を予算計上いたしました。

事業の内容につきましては、別紙資料を準備しておりますが、主なものを申し上げます。生活者支援事業として、全町民に対し、1人当たり1万2,000円分の商品券を交付する事業として1億103万7,000円ほか事業者に対しましては、障がい・介護福祉施設、運輸事業者、中小企業者及び農業者等を対象に、6つの支援事業、合わせて5,136万7,000円を計上いたしました。

このほか物価高対応子育て応援手当として1,575万円を計上しております。これは、ゼロ歳から高校生年代までの子を養育する保護者に対し、子供1人当たり2万円の手当を支給する事業で、この財源についても国の補正予算に計上され、全額交付されるもので、同額を歳入予算に計上しております。

2点目は、除雪対策経費について、今後見込まれる委託料、融雪剤の購入費、除雪車両の燃料費ほか787万1,000円を計上しております。

3点目は、昨年12月8日に発生した青森県東方沖を震源とする地震により被災した町道4路線の災害復旧に要する経費7,760万円を計上しております。町道4路線のうち2路線が国費事業の要件を満たすことから、財源については国庫負担金を4,735万7,000円、地方債として災害復旧事業債2,360万円を見込み、歳入予算に計上しております。

予算書3ページに第2表、地方債補正として2,360万円を限度額とする災害復旧事業債を追加しております。

そのほか、予備費について、今後の不測の事態に対応するため600万円を計上しております。

なお、歳出補正予算額に不足する財源につきましては、財政調整基金繰入金2,172万5,000円の計上により調整させていただきました。

議案第1号につきまして、ご審議の上、議決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（松浦満雄君） 以上で提案理由の説明が終わりました。

お諮りします。ただいま議題となっております議案1件については、委員会条例第5条第1項の規定によって、令和7年度軽米町一般会計補正予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議長（松浦満雄君） 異議なしと認めます。

よって、ただいま議題となっております議案1件については、特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定しました。

お諮りします。ただいま設置されました特別委員会の委員の選任については、委員会条例第6条第4項の規定によって、議長を除く全員を指名したいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議長（松浦満雄君） 異議なしと認めます。

よって、特別委員会の委員は、議長を除く全員を選任することに決定しました。令和7年度軽米町一般会計補正予算審査特別委員会終了まで休憩します。

午前10時07分 休憩

午前11時34分 再開

○議長（松浦満雄君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

◎議案第1号の審査結果報告、質疑、討論、採決

○議長（松浦満雄君） 日程第3、議案第1号 令和7年度軽米町一般会計補正予算（第7号）を議題とします。

議案第1号について、特別委員会での審査結果の報告を求めます。

令和7年度軽米町一般会計補正予算審査特別委員会委員長、本田秀一君。

〔特別委員長 本田秀一君登壇〕

○特別委員長（本田秀一君） 本臨時会におきまして令和7年度軽米町一般会計補正予算審査特別委員会に付託されました案件は、議案第1号 令和7年度軽米町一般会計補正予算（第7号）の1件でありました。

当特別委員会は、役場3階会議室において開催し、当局の出席の下、提案理由の補足説明を求め、慎重な審議がなされました。

令和7年度一般会計補正予算についてであります。物価高騰対応重点支援地方

創生臨時交付金事業について、全般的に終始活発な議論がなされますとともに、また資料に基づき軽米町における地震に関する被害状況、復旧状況等について執行者側からの説明を受けました。

今回の補正予算についての審査の結果についてご報告申し上げます。

議案第1号については、全会一致で可と決したことをご報告いたします。

以上、委員長報告といたします。

○議長（松浦満雄君） 委員長の報告が終わりました。

これからただいまの委員長報告に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

○議長（松浦満雄君） 質疑なしと認めます。質疑を終わります。

次に、討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

○議長（松浦満雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより採決を行います。

議案第1号 令和7年度軽米町一般会計補正予算（第7号）に対する委員長の報告は可決とするものです。

お諮りします。議案第1号は、委員長の報告のとおり原案を可決とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議長（松浦満雄君） 異議なしと認めます。

よって、議案第1号 令和7年度軽米町一般会計補正予算（第7号）は、委員長報告のとおり可決されました。

これで本日の日程は全部終了しました。

◎閉会の宣告

○議長（松浦満雄君） 会議を閉じます。

これをもって第20回軽米町議会臨時会を閉会します。ご苦労さまでした。

（午前11時38分）